

不定期
発行

労働法大改悪阻止 闘争本部ニュース No. 9 4

No. 9 4 2017.8.21

■ 日本労働弁護団初の国会前行動！

8月19日衆議院第二議員会館前にて、日本労働弁護団主催で「労働法制改悪阻止 8.19 国会議員会館前行動」を開催しました。日本労働弁護団 60 年の歴史で初の国会前行動です。

安倍政権が進める労働法制改悪、その代表が「定額¥働かせ放題法案」（残業代ゼロ法案）です。高度プロフェッショナル制度創設と裁量労働制の大幅規制緩和を内容とする制度導入を阻止するために、大雨・雷と大変な悪天候の中でしたが、**労働組合や市民の皆さん約 2000 名が駆けつけてくれました。**

会場は、労弁主催集会らしく、ナショナルセンターを超え様々な労働組合旗が並びました。ご参集いただいた皆さま、ありがとうございました。

■ 一括審議に断固反対！

冒頭、主催者を代表して栗一郎幹事長から情勢報告を行いました。

安倍政権は、高度プロフェッショナル制度創設や裁量労働制の残業代ゼロ法案と労働時間の上限規制を一括審議しようとするだけでなく、同一労働同一賃金も合わせて審議しようとしている。悪い法律と良い法律を混ぜるふざけたやり方であり、一括のやり方に反対しようと呼び掛けました。



■ 各政党から連帯！

国会議員からも連帯の挨拶を頂きました。民進党からは小川敏夫参議院議員、初鹿明博衆議院議員、共産党からは山添拓参議院議員が参加し、労働者、労働組合と連帯して労働法制改悪阻止に尽力することが力強く訴えられました。その他、自由党の小沢一郎代表、社会民主党の吉田忠智党首からメッセージが寄せられました。

■ 労働組合、市民団体からも連帯！ユニオンみえなど東海地方から 25 名の参加！

今回も多くの皆様にも参加していただきました。ブラック企業被害対策弁護団の市橋耕太弁護士、返せ★生活時間プロジェクトの坏由美子弁護士から挨拶がありました。また、雇用共同アクション、総がかり実行委員会、9条壊すな実行委員会、全日建連帯、ユニオンみえ、全労金の皆様からも悪法阻止のための決意が語られました。なお、遠くユニオンみえなど東海地方のユニオンから、バスで 25 名が駆けつけてくれました。他にも、全国各地から多くの方が駆けつけてくれました。

日本労働弁護団は、今後も労働者、労働組合、市民の皆様と連帯して労働法制改悪阻止に全力で取り組みます。

■ 第 60 周年記念・労弁本部総会

11 月 10・11 日@浅草ビューホテルで開催します（現在、参加申込受け中）。労働組合の皆さまの参加、大歓迎です（ホームページに申込書アップしております）。

[発信元]

日本労働弁護団

〒101-0062 千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 4 階

TEL: 03-3251-5363 FAX: 03-3258-6790